

秋の子感



お祭り、花火、太陽と夜空の下で汗を流し感動した思い出の夏が去ってゆく。ふと、耳を澄ますと、虫の音が心地よいハートモニーを奏でている。

夏の思い出

アゴラ目



守口市中部エリアコミュニティセンター完成記念式

守口市 市役所庁舎内にコミュニティセンターが完成

新たな市民活動の拠点として守口市中部エリアコミュニティセンターが、8月26日、完成を記念して市議会議員や地域の方々が開催された。記念式典で開会された市議会議員、副議長によるテープカットが行われた。庁舎内にコミュニティセンターがあるのは大阪府下でも珍しい例である。利便性が高く、防災への備えも十分な施設内は、大小の会議室が6室、多目的室防音室と調理室が2室、和室が1室、体育室の2室が整備されている。利用料は市内居住・在職の市民は月額20円から480円(市外の人には3倍)、各地域の人には1.5倍、市外の人には3倍。各地域のコミュニティセンターは、今後エリアごとに整備されて、来年夏には8か所になる予定。

枚方市 憲法という希望―木村草太氏講演会

毎年、著名人を招いて憲法学習の機会を提供している枚方市。今年も「憲法と文化のつどい2017」が、9月9日(土)午後1時15分、枚方市民会館大ホールで開催された。参加費1,000円。※保育希望の場合は要予約。tel. 080-4483-0881

木村草太氏講演の様子

木村草太

大東市 野崎観音 お寺でジャズ

8月18日、野崎観音でジャズライブがあった。「お寺でジャズ」は、20年前から震災義援金活動としてスタートした毎夏の恒例行事。早坂沙知と永田利樹、RIOの3人は世界でも珍しい親子ユニット。日本初の女性サックスプレーヤーとしても知られる早坂沙知に、グラミー賞のカリビアン音楽新人賞にノミネートされた大儀見元のパーカッション、伊藤志宏のリリカルなピアノが繰り出す超絶ライブに善男善女も大興奮。猛暑も吹っ飛ばす真夏の夜だった。

門真市 野宮野町 堤根神社 茨田堤祭

8月6日、堤根神社で茨田堤祭と講演会が開催された。祭りの日にしか入手できない「浮かびょうたん」のお守り。境内で栽培されているひょうたんには、「茨田堤」の築堤という洪水にまつわる伝説が秘められている。

▲参道では氏子の皆さんが屋上で祭りを盛り上げる

▲「かわら版」と古写しをみる

▲明治18年淀川大洪水講の様子

枚方市 打倒!フジロック!! 第12回 淀ロック 開催

8/20関西医科大学音楽部主催「医学生によるロックフェス」

近畿圏の医学生たちが集結!音と癒やしを分かち合うコンサート。30度の炎天下で、若者たちのエネルギーが爆発する。▲

守口市 ひんやり、どつきり、妖怪の出現だ!

謎の守口お化け長屋

同時企画で「妖怪の絵」のイラストを募集したところ、地元幼稚園や絵画教室、一般公募から173点の作品が集まり、イベント初日に表彰式が開催された。最優秀に賞状を授けられたのは小学校2年生の男子の子のユニークな妖怪の絵だった。

▲「妖怪の絵」優秀作表彰式

▲お化け長屋

堺屋川市 新マスコットキャラの名前を募集中!

かつて伝わる民謡の絆、つばき姫と幸せになる男の子をイメージした新キャラクターが誕生した。6月から3人の候補をあげて投票を呼びかけたところ、関東地方など市内外から360票の投票があった。結果、大きく正義感の強いキキが約4割の票を獲得し、新マスコット「キキ」が決定。はちかつきちんは、複選の場合は抽選。

交野市 植物園のかたすみから季節便り9月

この夏も植物園では様々なイベントが行われた。小学生向けサマースクール。小生植物のプールで水中に暮らす生きものをすくいで観察。森の中では、ペンギンパチを観察。シャツ作り。環境講座では嫌われ者のウサギの果てをのぞき、パチやカエルの追いかけて盛り沢山のイベント。

▲「セミ」のぬいぐるみ調査隊では、例年になく沢山の脱け殻を採取。みんなで種類別、雌雄別に分けて模造紙に貼り付けてみる。暗い森と明るい森で種類や数の違いが歴然。この実物クラブは植物園で展示中です。ぜひ違いを見せたいです。

▲そして高校生向けの「ひらめき☆ときめきサイエンス」では草丈わずか数センチの絶滅危惧種アネエを探検。タケノコに生息するキノコウエトタテガモの果て調査では、昨年参加した大学生スタッフが2年越しで見つけた!と歓声。土壁に掘った

門真市 市民が主役の夏の風物詩 枚方まつり2017

8月26・27日、熱気むんむんの会場全体に笑顔が溢れている。

▲パレードに多彩なステージ、パレードの出店など、市民が主役。

枚方市 市民が主役の夏の風物詩 枚方まつり2017

8月26・27日、熱気むんむんの会場全体に笑顔が溢れている。

▲パレードに多彩なステージ、パレードの出店など、市民が主役。

枚方市 市民が主役の夏の風物詩 枚方まつり2017

8月26・27日、熱気むんむんの会場全体に笑顔が溢れている。

▲パレードに多彩なステージ、パレードの出店など、市民が主役。

枚方市 市民が主役の夏の風物詩 枚方まつり2017

8月26・27日、熱気むんむんの会場全体に笑顔が溢れている。

▲パレードに多彩なステージ、パレードの出店など、市民が主役。

堺屋川市 仕事と子育ての両立を目指す人を応援

「出産でプランクがあり、出産でプランクがある」という就職活動中に悩んでいる、子どもと一緒に働きたいけど子どもがまだ小さいという不安な気持ちの女性のために、寝屋川市駅前ハローワーク「ママズコーナー」が9月から開設される。

専門的就職支援員が就労に関する様々な相談に応じるので、職業紹介、求人検索をはじめ履歴書、職務経歴書の添削、面接面接など、相談者の実情やニーズに応じて徹底サポート。

開設日時/毎月第2・第4金曜日 午前9時30分~午後1時(1人40分程度)

751 市民生活課 産業振興室

門真市 第5回 ダンスの絆 開催

9月10日(日)、門真市ルミエールホールにて「ダンスを愛してやまないみんなが集まるダンスコンテスト」が開催される。

今回5回目を迎えるこのコンテスト。前回もジャズ、ヒップホップ、ストリート、バレエ、新体操など、多種多様なジャンルがエントリーされ、ダンスの絆が繋がって大会となった。

ダンスに魅了された人々が、個人ではなくチーム(団体)として表現するコンテストで、年齢の下限上限もなく、個々の情熱、技術、想いをチームとまとめる中で、人と人との繋がりが絆の大切さ、仲間と感動を共有する素直さを体験できる。

「ダンスの絆」ホームページ www.dance-kizuna.com

9/4(月) 必着

ケータイからはコチラ

門真市 9/29 キックオフ大会

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業

子どもを未来を考える

PM6:00-7:30

【プログラム】

主催者挨拶/宮本一孝 門真市長
挨拶/松井一郎 大阪府知事(予定)
記念講演/山野則子 大阪府立大学教授
キックオフ(頑張ろう)大会宣言

【問合せ先】門真市こども政策課政策グループ(直通)

【記念後援】子どもの未来を考える~子どもの実態から私たちにできること~

大阪府立大学 教授 山野 則子

門真市では、子どもの未来応援チームを設置し、支援の必要なお子さんや保護者に寄り添い、地域力も活用しながら支援をおこなう。子どもの未来応援ネットワーク事業を平成29年10月より開始する。

同事業は、支援の必要な子どもがもたれなく救われるよう、フライングを強化するため、「子どもの未来応援団員」を養成し、対象となる子ども及び保護者の発見から支援の実施、見守りまでをトータルでサポートするモデルを構築するもの。

立ち上げたに、門真市出身の大阪府立大学 山野教授による「子どもの未来を考える」子どもの実態から私たちにできること」と題した講演が行われる。山野教授は内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省中央教育審議会委員、同省家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会座長等を歴任しており、今事業にも参加する。

門真市 9/29 キックオフ大会

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業

子どもを未来を考える

PM6:00-7:30

【プログラム】

主催者挨拶/宮本一孝 門真市長
挨拶/松井一郎 大阪府知事(予定)
記念講演/山野則子 大阪府立大学教授
キックオフ(頑張ろう)大会宣言

【問合せ先】門真市こども政策課政策グループ(直通)

【記念後援】子どもの未来を考える~子どもの実態から私たちにできること~

大阪府立大学 教授 山野 則子

門真市では、子どもの未来応援チームを設置し、支援の必要なお子さんや保護者に寄り添い、地域力も活用しながら支援をおこなう。子どもの未来応援ネットワーク事業を平成29年10月より開始する。

同事業は、支援の必要な子どもがもたれなく救われるよう、フライングを強化するため、「子どもの未来応援団員」を養成し、対象となる子ども及び保護者の発見から支援の実施、見守りまでをトータルでサポートするモデルを構築するもの。

立ち上げたに、門真市出身の大阪府立大学 山野教授による「子どもの未来を考える」子どもの実態から私たちにできること」と題した講演が行われる。山野教授は内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省中央教育審議会委員、同省家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会座長等を歴任しており、今事業にも参加する。

門真市 9/29 キックオフ大会

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業

子どもを未来を考える

PM6:00-7:30

【プログラム】

主催者挨拶/宮本一孝 門真市長
挨拶/松井一郎 大阪府知事(予定)
記念講演/山野則子 大阪府立大学教授
キックオフ(頑張ろう)大会宣言

【問合せ先】門真市こども政策課政策グループ(直通)

【記念後援】子どもの未来を考える~子どもの実態から私たちにできること~

大阪府立大学 教授 山野 則子

門真市では、子どもの未来応援チームを設置し、支援の必要なお子さんや保護者に寄り添い、地域力も活用しながら支援をおこなう。子どもの未来応援ネットワーク事業を平成29年10月より開始する。

同事業は、支援の必要な子どもがもたれなく救われるよう、フライングを強化するため、「子どもの未来応援団員」を養成し、対象となる子ども及び保護者の発見から支援の実施、見守りまでをトータルでサポートするモデルを構築するもの。

立ち上げたに、門真市出身の大阪府立大学 山野教授による「子どもの未来を考える」子どもの実態から私たちにできること」と題した講演が行われる。山野教授は内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省中央教育審議会委員、同省家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会座長等を歴任しており、今事業にも参加する。

大阪市 リアル謎解きゲーム

夜の美術館からの脱出

あべのハルカス美術館では、閉館後の美術館を貸し切り、制限時間1時間以内に美術館内に示された暗号や謎をヒントに問題を解き、ストーリーを進めていく体験型「謎解きゲーム」が行われている。

現在あべのハルカス美術館では「奈良西大寺展」を開催中。8月29日から9月24日まで特別公開されている。重要文化財『愛染明王坐像(奈良・西大寺)をはじめ、貴重な展示品を、閉館後に見学できる「リアルツアー」だが、ただ見学するだけではな

何者かが愛染明王にいたずらをして、私を護る立場にある愛染明王の怒りをかい、参加者は美術館ごと結界の中に閉じ込められてしまうという設定。

用意された謎解きキットを手に、夜の手がかりにしながら、グルグルと謎を解いていく。制限時間内に出てくるミッションを次々とクリアしていく。

【夜の美術館からの脱出】

【開催日】9/4(月)・9/9(土)

【開場】18:00

【公演】18:30~

【会場】あべのハルカス美術館
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階

【チケット】3,500円(前売一般3,000円)

※チケットは当日の「あべのハルカス美術館」の入館料込み

▲実際のゲーム体験風景

▲保護者同伴であれば、小中学生の参加も可能。明王の怒りを鎮め、無事美術館を結界から開放できるか!

イベント詳細はHPより <http://nazoxnazo.com/nightartmuseum/>

就職でお困りの方 新しい仕事に挑戦したい方

縮小間近です!

職業訓練 生徒募集 出願締切 9/11(月)

見学説明会 9/1(金)・9/6(水) 時間 14:20~16:10 予約不要

直接校へお越しください

10月入校 **ものづくり加工技術科(22名) 機械加工**

募集科目 **産業ロボットシステム科(20名) 自動制御**

※両科 対象年齢 18歳以上 34歳以下

昨年度就職率 **94.1%** 技術を身に付けて就職を目指そう!

経北大阪高等職業技術専門学校 枚方市津山手 2-11-40 TEL 072-808-2151

詳しい情報は www.kaiyodai.ac.jp

第5回 チャンピオンシップダンスの絆開催

9月10日(日)、門真市ルミエールホールにて「ダンスを愛してやまないみんなが集まるダンスコンテスト」が開催される。

今回5回目を迎えるこのコンテスト。前回もジャズ、ヒップホップ、ストリート、バレエ、新体操など、多種多様なジャンルがエントリーされ、ダンスの絆が繋がって大会となった。

ダンスに魅了された人々が、個人ではなくチーム(団体)として表現するコンテストで、年齢の下限上限もなく、個々の情熱、技術、想いをチームとまとめる中で、人と人との繋がりが絆の大切さ、仲間と感動を共有する素直さを体験できる。

「ダンスの絆」ホームページ www.dance-kizuna.com

9/4(月) 必着

ケータイからはコチラ

応募方法

(1) エントリーシートに必要事項を記入し、事務局まで郵送またはFAXにて申込みください。

(2) HPからのエントリーもできます。

※応募多数の場合は、期限内でも締め切る場合があります。※入金金庫後、受付となります。後日、参加費は、ホームページにてご確認ください。

<https://www.dance-kizuna.com>

主催:門真ダンスプロジェクト委員会 後援:門真市教育委員会

9/29(金) キックオフ大会

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業

子どもを未来を考える

PM6:00-7:30

【プログラム】

主催者挨拶/宮本一孝 門真市長
挨拶/松井一郎 大阪府知事(予定)
記念講演/山野則子 大阪府立大学教授
キックオフ(頑張ろう)大会宣言

【問合せ先】門真市こども政策課政策グループ(直通)

【記念後援】子どもの未来を考える~子どもの実態から私たちにできること~

大阪府立大学 教授 山野 則子

門真市では、子どもの未来応援チームを設置し、支援の必要なお子さんや保護者に寄り添い、地域力も活用しながら支援をおこなう。子どもの未来応援ネットワーク事業を平成29年10月より開始する。

同事業は、支援の必要な子どもがもたれなく救われるよう、フライングを強化するため、「子どもの未来応援団員」を養成し、対象となる子ども及び保護者の発見から支援の実施、見守りまでをトータルでサポートするモデルを構築するもの。

立ち上げたに、門真市出身の大阪府立大学 山野教授による「子どもの未来を考える」子どもの実態から私たちにできること」と題した講演が行われる。山野教授は内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省中央教育審議会委員、同省家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会座長等を歴任しており、今事業にも参加する。

大阪市 リアル謎解きゲーム

夜の美術館からの脱出

あべのハルカス美術館では、閉館後の美術館を貸し切り、制限時間1時間以内に美術館内に示された暗号や謎をヒントに問題を解き、ストーリーを進めていく体験型「謎解きゲーム」が行われている。

現在あべのハルカス美術館では「奈良西大寺展」を開催中。8月29日から9月24日まで特別公開されている。重要文化財『愛染明王坐像(奈良・西大寺)をはじめ、貴重な展示品を、閉館後に見学できる「リアルツアー」だが、ただ見学するだけではな

何者かが愛染明王にいたずらをして、私を護る立場にある愛染明王の怒りをかい、参加者は美術館ごと結界の中に閉じ込められてしまうという設定。

用意された謎解きキットを手に、夜の手がかりにしながら、グルグルと謎を解いていく。制限時間内に出てくるミッションを次々とクリアしていく。

【夜の美術館からの脱出】

【開催日】9/4(月)・9/9(土)

【開場】18:00

【公演】18:30~

【会場】あべのハルカス美術館
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階

【チケット】3,500円(前売一般3,000円)

※チケットは当日の「あべのハルカス美術館」の入館料込み

▲実際のゲーム体験風景

▲保護者同伴であれば、小中学生の参加も可能。明王の怒りを鎮め、無事美術館を結界から開放できるか!

イベント詳細はHPより <http://nazoxnazo.com/nightartmuseum/>